

令和3年度健康保険組合収支決算と事業報告が、9月2日に開催されました組合会で承認されましたのでお知らせいたします。

（令和3年度決算）～経常収支差引額▲5億4,737万円の赤字～

収入については早期退職者優遇措置適用者およびBS事業譲渡による被保険者数の減少が大きく影響し、保険料収入は前年に比べ1億2,600万円の減収（予算に対しては6,300万円の減収）となりました。一方、高齢者医療支援金の負担金助成として1億2,900万円（前年に比べ9,000万円増）を受入、また高額医療費発生の場合に交付される財政調整事業交付金が9,400万円となったこと等により経常外収入が増えたことにより、5億3,700万円予算計上していた繰入金は4億9,000万円となり4,700万円繰入額が少なく済みました。

支出については、保険給付費（医療費）につき、高額な入院治療による被保険者が発生し、また継続性のある高額医療費該当者が複数いることなどで医療費が大幅に増加した影響で、前年より5,300万円も支出が増え、予算に対しても2,800万円の不足が発生しました。納付金については、後期高齢者支援金は前年より4,900万円支出が抑えられたものの、前期高齢者納付金において、概算分の支出が1億6千万円増え、精算分も1億6千万円追加支出したことで、精算分の還付があった前年に比べ3億6,600万円の支出増となり、納付金全体では過去最高の10億6,000万円の拠出となりました。保健事業費については被保険者数の減少およびコロナ禍の影響も受け、前年並みの6,000万円の支出に落ち着いています。

以上により経常収支差引は▲5億4,737万円の赤字となり、別途積立金繰入後の収支差引額は1億6,600万円の余剰となりました。また、令和3年度決算残金処分後の別途積立金額は6億9,700万円（▲3億2,500万円取り崩し）となりました。

令和3年度 決算の概要

（一般勘定） 収 入

科目	予算額（千円）
保険料	1,468,630
国庫負担金収入・他	371
調整保険料収入	22,815
繰入金	491,519
国庫補助金収入	130,186
財政調整事業交付金	94,685
雑収入	4,857
補助金等追加収入	867
収入合計	2,213,930
経常収入合計	1,474,557
経常収支差引額	-547,373

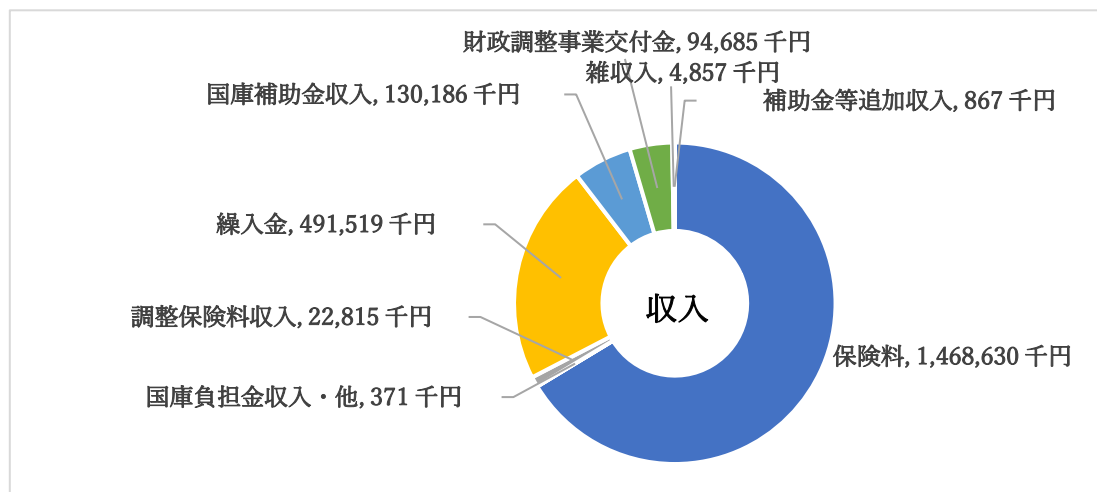
（一般勘定） 支 出

科目	予算額（千円）
事務費	43,578
保険給付費	847,949
法定給付費	829,412
付加給付費	18,537
納付金	1,067,389
前期高齢者納付金	672,631
後期高齢者納付金	394,743
病床転換支援金	1
退職者給付拠出金	14
保健事業費	60,956
営繕費	2,508
財政調整事業拠出金	22,547
その他	2,079
支出合計	2,047,006
経常支出合計	2,021,930

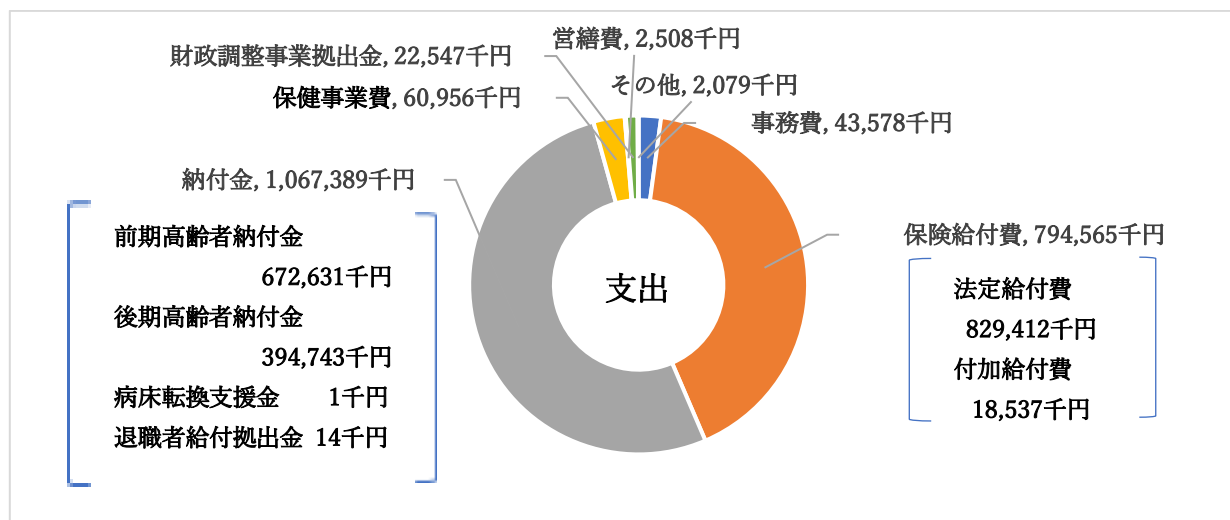
介護勘定については、納付金負担及び準備金保有率の確保のため令和3年度は介護保険料率を0.2%上げたことにより前年度からの繰越金含めた収入合計が2億6,700万円で、介護納付金との収支差引額は1,400万円となり、準備金保有率も確保することができました。

健康保険組合としては、厳しい財政状況下ではありますが、ヘルスリテラシー（健康への意識）向上に向けての施策、特定保健指導や健康増進に関わる啓蒙活動や教育等については引き続き、事業主である会社と一体になって取り組んでいきたいと思っていますので、被保険者ならびご家族の皆様におかれましては、健康保険組合が実施する各種保健事業に積極的にご参加いただきますよう、よろしくお願いいたします。

一般勘定（収入）



一般勘定（支出）



～お知らせ～ 健保ホームページのご案内

健保ホームページがリニューアルされ、スマホでも見られるようになり、また皆さんからのよくある質問にお答えするためにチャットボット機能を導入しています。
是非とも一度ご覧いただきたくよろしくお願い致します。

<健保HPアクセス方法> ～以下のいずれからでもアクセスできます！～

- ① リンクより <https://www.nsg-kenpo.or.jp/>
- ② ネットから「日本板硝子健康保険組合」で検索
- ③ NSG Group SharePoint Japan (NSG グループ日本ローカルページ)
画面下段の方にある「日本板硝子健康保険組合」をクリック

